

産業医科大学と開発した特許アルゴリズムを搭載

現場の6大リスクを管理・e-SIM搭載

MITSUFUJI 03



※特許 7175473

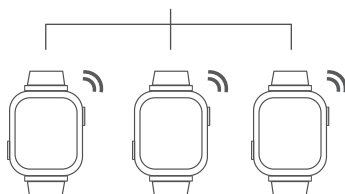
猛暑環境下で働く現場のニーズに応える充実の機能と一人作業時の安全を守る
GPS・SOS発信機能を備えた充実のネットワークソリューション



特許アルゴリズムで
深部体温上昇※・下降変化を推定



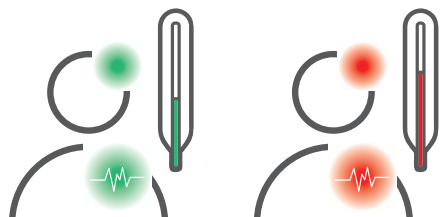
e-SIM 搭載で一元管理



パトライト連携



世界初！特許アルゴリズムについて



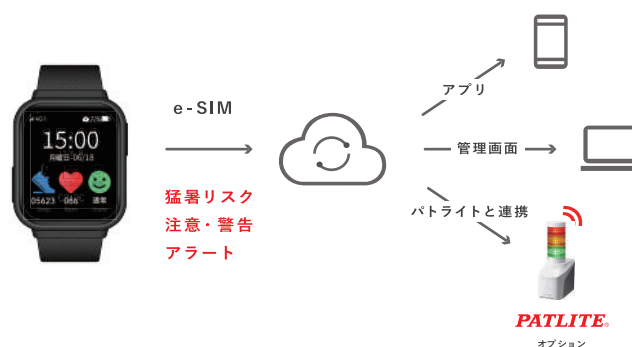
学校法人産業医科大学、前田建設工業株式会社との共同研究により開発した、運動中の心拍情報から深部体温上昇※・下降の変化推定アルゴリズムを世界で初めて搭載。

また、転倒検知・ストレス・コンディション・集中度等、独自のアルゴリズムを搭載し、従業員の安全安心を見守ります。

< 深部体温とは >

脳や臓器など体の内部の温度で、内臓の働きを守るため、外環境の影響を受けにくく、一定に保たれている体温。体の中心の温度のため簡単に測ることが難しく、通常は腸などで測定。

ネットワークによる安心強化サービス



データ分析と管理レポート出力

熱中症を発症された際のローデータを抽出し、データ分析が可能。通信が途切れていても、デバイス内に24時間分のデータを保存するため安心です。※通信が復旧すると、自動的にデータがクラウドに送信されます。

メンテナンス・保管サービス

使用されない期間はミツフジ自社工場にてお預かりし、デバイスのメンテナンス保管の管理をさせていただきます。

パトライト社と連携（オプション）

パトライト社と連携し、リアルタイムに第3者にリスクを通知。管理者でなくても、誰がアラートが鳴っているのかを認識することが可能です。

Development story

熱中症は、深部体温の上昇などの原因が分かりにくく、対処も難しいものでした。

医療機器メーカーであるミツフジは、学校法人産業医科大学と3年に渡り、実際に猛暑環境下でデータ取得を行い、世界で初めて脈波のみで深部体温の上昇※と下降を推定できるアルゴリズムの開発に成功し、特許を取得しました。

製品仕様

商品名	: MITSUFUJI 03
ディスプレイ	: 有機 EL タッチディスプレイ
通信方法	: LTE 通信 (e-SIM 内蔵)
メモリ	: 24 時間端末に保持
腕周りサイズ	: 約 140mm~220mm
防水・防塵	: IP67

※本製品は医療機器ではありません

販売店情報

お問い合わせ ——— カスタマーサポート
hamon.band@mitsufuji.co.jp



株式会社中島商会 戦略企画部 〒700-0904 岡山県岡山市北区柳町2丁目2-23

TEL:(代表)086-232-2711/FAX:(代表)086-225-6489 <https://www.nakashima-shokai.co.jp>

